

日印のスタートアップ・VC・経済界・政府関係者が集う
「第2回ベンガルール・東京・テクノロジー・イニシアチブ」を開催
～日印間の技術・投資分野の交流とイノベーション創出を促進～



ANEW Holdings 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：藤永裕二 / 伊藤航）は運営協力パートナーとして、インドのシンクタンク、カーネギー・インディア（本拠点：インド・ニューデリー、所長：ラジャ・モハン）と公益財団法人笹川平和財団（本拠点：東京都港区、会長：田中伸男）が共同で主催する「第2回ベンガルール・東京・テクノロジー・イニシアチブ」（以下、BTTI）を2018年4月20日に東京で開催いたしました。

本事業は、インドと日本の両国の産官学のメンバーが集い、ベンガルールと東京を両国のハブとしてつなぐことで、双方における技術移転・流入を促進していくことを目的としており、第1回は2017年12月にベンガルールで開催しました。本事業を通じ両国の経済・技術の発展に寄与するため、産官学の技術・投資分野の交流によるイノベーション創出を主体としつつ、ビジネス連携に係る環境整備等の政策提言も合わせて行いました。第2回となる今開催においては、R.K. ミスラ氏（カーネギー・インディア、ノンレジデントスカラー）をモデレーターに、産官学のパネリストによるパネルディスカッションを行いました。また、日本からは7社のスタートアップ企業、インドからは22社のスタートアップ企業、日印両国で活躍するベンチャーキャピタル7社によるピッチセッションを開催し、起業家や経済界、政府関係者等、総勢269名が参加しました。

※ベンガルールについて = 現モディ政権による国内の言語を重視するという意向も働き、2014年11月1日からインド政府の正式認可を受けて、バンガロールの名称をベンガルールに変更。ベンガルールは、カルナータカ州の地元言語であるカンナダ語の表記です。



(パネルディスカッションの様子)

【開催概要】

第2回 ベンガルール・東京・テクノロジー・イニシアチブ

Bengaluru Tokyo Technology Initiative 2nd Summit

日時：2018年4月20日(金) 10時～20時

会場：笹川平和財団（東京都港区虎ノ門 1-15-16）

参加者総数：269名

主催：Carnegie India、公益財団法人笹川平和財団

後援：駐日インド大使館、経済産業省、外務省、JETRO

運営協力：ANEW Holdings 株式会社

運営ボランティア：NPO 法人 ARUN Seed

メディアパートナー：イシン株式会社

パネル・ディスカッション

- Carnegie India Nonresident Scholar R.K. Misra
- 経済産業省 商務情報政策局長 寺澤 達也
- 外務省 アジア大洋州局南部アジア部長 滝崎 成樹
- JETRO サービス産業部長兼知的財産イノベーション部長 藤井 真也
- 東京大学東京大学政策ビジョン研究センター副センター長、東京大学公共政策大学院教授、東京大学大学院法学政治学研究科教授 城山 英明
- 駐日インド大使館 首席公使 Raj Kumar Srivastava
- Aarin Capital Chairman Mohandas Pai

日本のスタートアップ企業によるピッチセッション（7社）

1. 株式会社アメグミ 代表取締役社長 常盤 瑛祐
2. コグニティ株式会社 代表取締役 河野 理愛
3. 株式会社フューチャースタANDARD 代表取締役 鳥海 哲史
4. 株式会社お金のデザイン 代表取締役社長 中村 仁
5. Terra Motors 株式会社 代表取締役 徳重 徹
6. ユニファ株式会社 代表取締役 土岐 泰之
7. WOTA 株式会社 代表取締役 北川 カ

インドのスタートアップ企業によるピッチセッション（22社）

1. Ace Turtle: Brinder Pal
2. Active AI: Parikshit Paspulati
3. AlphaICS: Nagendra Nagaraja
4. Elanic: Ahbilash Narhari
5. Ezetap: Abhijit Bose
6. Faircent: Rajat Gandhi
7. Flutura: Kiyotaka Okubo
8. Green Robot Machinery: Manohar Sambandam
9. Grey Orange: Nalin Advani
10. Jigsaw Academy: Gaurav Vohra
11. LetsTransport: Pushkar Singh
12. Medikabazaar: Vevek Tiwari
13. Rizort: Sachin Kanodia
14. SV.CO: Sanjay Vijaykumar
15. ScoreData: Vasudev Bhandarkar
16. Servify: Sreevathsa Prabhakar
17. Slicepay: Rajan Bajaj
18. Sumpurn Agriventures: Sanjeev Nagpal
19. Team Indus: Rahul Narayan
20. Tonetag: Kumar Abhishek
21. Tricog: Dr. Charit Bhograj
22. Yulu: Amit Gupta

インド・日本のベンチャーキャピタルによるピッチセッション（7社）

1. 3one4 Capital: Pranav Pai
2. Blume Ventures: Sanjay Nath
3. Fenox Venture Capital: Toshitada Nagumo
4. Incubate Fund: Nao Murakami
5. PrimeVenture Partners: Shripati Acharya
6. Rebright Partners: Brij Bhasin
7. Vertex Ventures: Ben Mathias

※ピッチセッションの参加企業表記はアルファベット順です

【ご参考：第1回 BTTI の概要（2017年12月7日、ベンガルール）】

目的

日印の技術連携の促進につき、日印有識者からなる非公開の場で自由に議論することを目的に、カーネギー・インドと在印日本国大使館が共催。ラウンドテーブルでの議論の他、日系 VC と インドのスタートアップのマッチングを実施。

主な出席者

- インド外務次官 Dr. S. Jaishankar
- Carnegie India 所長 C. Raja Mohan
- 東京大学工学部教授 藤田 昌宏
- BeeNext CEO 佐藤 輝英
- Rebright Partners Brij Bhasin
- ドリームインキュベーター マネジャー 江藤 宗彦
- IIM バンガロール学長 G. Raghuram
- IIM バンガロール教授 D. Krishna Sundar
- 東京大学教授 城山 英明
- ANEW Holdings 株式会社 代表取締役 藤永 裕二

他の日本側の参加企業は、トヨタ、日産、デンソーなど。

他のインドの参加企業はマヒンドラエレクトリック、NASSCOM など。



(第1回 BTTI の様子)

【本件に関するお問い合わせ】

ANEW Holdings 株式会社 広報

Tel: 03-4510-2890 / Fax: 03-4510-3451/ E-mail: info@anewhd.com